

### 【資料編③ 農業】

## 野菜を育てる人たちのようす

### (1) 野菜をつくる仕事

みちこさんは、給食きゅうしょくのこんだて表ひょうにほうれん草やトマトなどの野菜の名前を見つけました。どこでとれているか産地さんしちを調べてみると、各都道府県かくとどうふけんや北海道の各市町村にまじって、「函館産はこだて」のものもたくさんありました。おもな野菜を、一らん表にまとめてみました。

(平成23年度調べ)

野菜の名前	函館産の使用量 (k g)	(%)	年間使用量 (k g)
もやし	24,055	100	24,055
トマト	1,431	5.9	2,428
ゆでふき	357	4.8	742
だいこん	11,529	3.5	33,428
長ねぎ	8,260	3.4	24,453
ほうれん草	2,672	3.2	8,318
じゃがいも	28,392	3.0	93,509

そして、野菜がどのように育てられているかを調べることになりました。

- ・たねをまいたりしゅうかくする時期じきは、野菜によってちがう。
- ・育てるための土づくりやひりょうのあたえ方も大切である。
- ・ビニルハウスで作るものがある。
- ・安心安全あんしんあんぜんを考えて、農薬のうやくやひりょうにも気をつけている。

## (2) ジャガイモをつくる農家

みちこさんは、その中から <sup>きゅうしょく</sup>給食の年間使用量 <sup>しやうりやう</sup>の一番多いジャガイモが、どのように作られているかを調べることにしました。

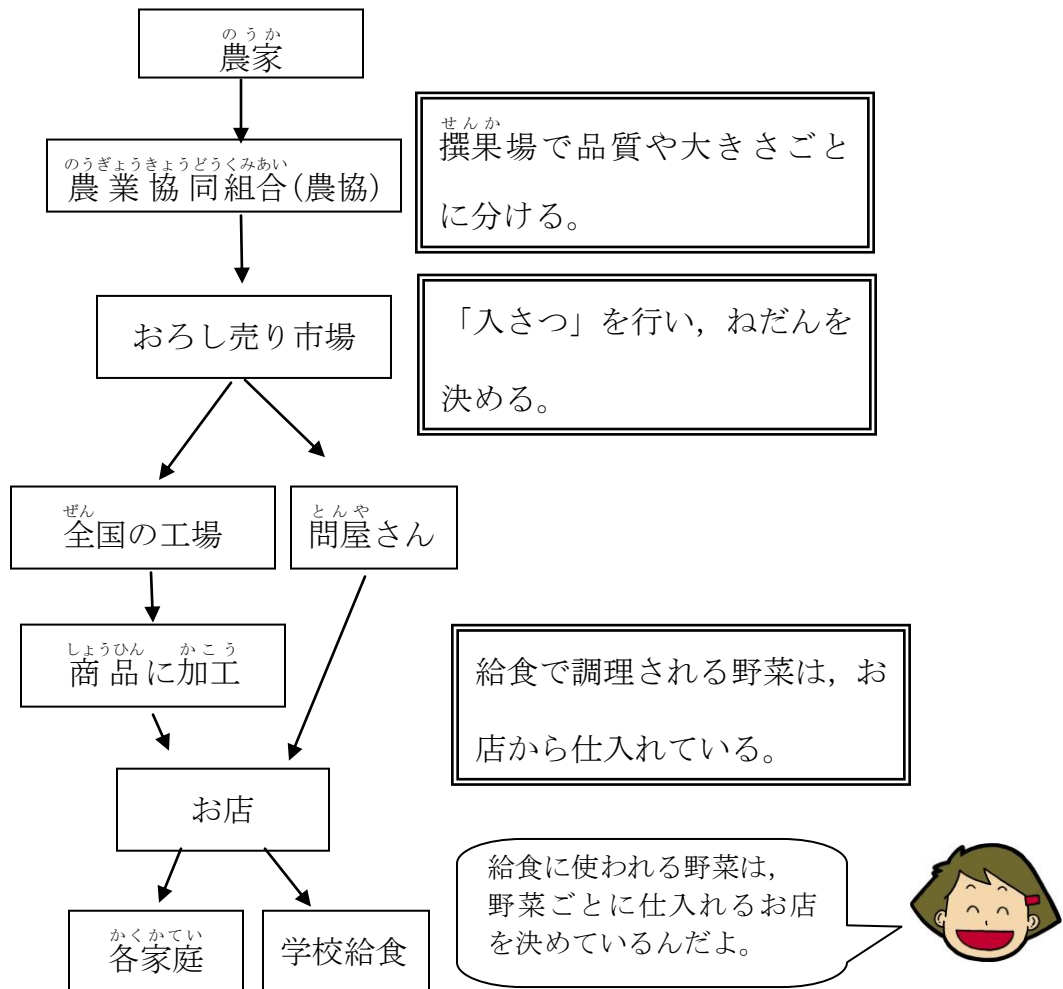
4月	5月	6月	7月	8月	9月
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 去年採った種いもを日光に当てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 種いもの中にくさったものがないかを確認し、消毒をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 畑の動物よけのさくを直すなど畑の周囲を整備する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機械や手作業で種いもをまく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 芽が出てきたら、いもに光が当たらないように土をかける作業を欠かさず行う。</li> <li>・ 除草を行う。</li> <li>・ 開花が始まる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実ができる。</li> <li>・ 上部の葉を刈り取り、土を掘り起こす。</li> <li>・ 収穫をする。</li> <li>・ 土や石と一緒に運ばれたいもを選別する。</li> <li>・ 出荷する。</li> <li>・ 変形したいもや傷いも、緑化いもを除外する。</li> </ul>

### ジャガイモ農家さんの話

ジャガイモは、4月にたねいもをまいて、8月にしゅうかくするものと、8月上じゅんにたねいもをまいて11月にしゅうかくするものがあります。年に2回しゅうかくするんだよ。

### (3) 野菜の出荷

みちこさんは、とられたじゃがいもが、その後どのようにお店にならんだり、給食として調理されたりしているのかを調べてみました。



#### ◎農業協同組合（農協）の仕事

- ・とれた野菜などを売る世話をする。
- ・ひりょうやビニルなど農作業に必要なものをまとめて買い入れ、安く農家に売る。